

2018 年 12 月 25 日
18055

サッポロライオン 120 周年記念限定醸造ビール 第 1 弾『クリスタルヴァイツェン』

各店年始営業日から数量限定で発売開始！
全国の銀座ライオン・ビヤホールライオンにて

「JOY OF LIVING－生きている喜びの提供－」を企業理念に、ビヤホール・レストランなどを運営している株式会社サッポロライオン（本社・東京都渋谷区、社長・三宅祐一郎）は、来年に迎える創業 120 周年を記念した限定醸造ビール第 1 弾「クリスタルヴァイツェン」を全国の「ビヤホールライオン」「銀座ライオン」などの約 60 店舗にて、2019 年 1 月 1 日（火）より数量限定で販売します。



～おかげさまで、サッポロライオンは来年 120 周年を迎えます。～

1899 年（明治 32 年）8 月 4 日、「恵比寿ビヤホール」が、エビスビールのプロモーション店舗として銀座の新橋際に、オープンしました。
これが、サッポロライオンの発祥であり、わが国のビヤホールのはじまりです。

120 周年記念限定醸造ビール 第 1 弾 クリスタルヴァイツェン

創業 120 周年を記念して、「ビヤホールライオン」「銀座ライオン」でしか味わえない限定醸造ビールを年内に数種ご用意する予定です。

第 1 弾の「クリスタルヴァイツェン」は小麦麦芽を使用した苦みが少なくフルーティなヴァイツェンビールをすっきりとした飲み飽きない味わいに仕上げました。

美味しい生ビールを通じて「生きている喜び」をお客様に提供することを信念におくサッポロライオンがお届けする、こだわりの「クリスタルヴァイツェン」を通じて、ビヤホールの楽しさをもっと多くのお客様にお届けします。

商 品 名：クリスタルヴァイツェン

販売期間：2019 年 1 月 1 日（火）～

各店無くなり次第終了

販売店舗：全国の銀座ライオン約 60 店舗

http://www.ginzalion.jp/event/120th/shoplist_120th.html

※店舗によって価格・グラスが異なります。

※年始の営業開始日は店舗によって異なります。

120 周年特集ページ：<http://www.ginzalion.jp/event/120th/>

限定醸造ビール等の「120 周年特別イベント」は随時、こちらの HP にてお知らせします。



これまでも、これからも、ひたむきに。
120th ANNIVERSARY LION
120 周年記念
限定醸造
第 1 弾

数量
限定

日本最古のビヤホール
「恵比寿ビヤホール」をルーツに持つ
銀座ライオンは 2019 年で
創業 120 周年を迎えます。

今だけの特別なビールを限定醸造。
小麦麦芽を使用した、
苦みが少なくフルーティなヴァイツェンビールを、
すっきりとした飲み飽きない味わいの
クリスタルヴァイツェンに仕上げました。
銀座ライオンでしか味わえないビールを
お楽しみください。

（注）銀座ライオンの創業（1899 年（明治 32 年）8 月 4 日）を記念して、創業 120 周年を記念して、
※この醸造には小麦麦芽を（一部）使用しています。

クリスタルヴァイツェン 680 円（+税）

※写真はイメージです。

クリスタルヴァイツェン スクラッチカードを販売期間中プレゼント

クリスタルヴァイツェン スクラッチカード

ステキな賞品が当たる!

当日引換!

A賞

オリジナル
スマホリング
プレゼント!

次回から使える!

B賞

サッポロ生ビール黒ラベル
金口グラス1杯
プレゼント!

※A賞はお帰りの際、レジにて景品とお取り換え致します。B賞は次回ご来店の際よりご利用いただけます。

販売期間中、クリスタルヴァイツェン 1 杯ご注文につきスクラッチカードを 1 枚プレゼントします。A 賞はオリジナルスマホリングホルダー、B 賞は次回ご来店時にご利用いただけるサッポロ生ビール黒ラベル金口グラス（小グラス）1 杯券をご用意します。

サッポロライオンの歴史

★1899 年（明治 32 年）8 月 4 日 日本初のビヤホールが誕生

日本初のビヤホール「恵比寿ビヤホール」は、1899 年（明治 32 年）8 月 4 日、「エビスビール」のプロモーション店舗として銀座の新橋際（京橋区南金六町五番地／現銀座八丁目）に、オープンしました。

2 階建ての煉瓦造りの建物の 2 階（35 坪）を間借りして開店し、床はリノリウム張り、イスやテーブルはビールの樽材でつくられるなど、当時としては極めてモダンな内装でした。

当時は、蕎麦（もり・かけ）1 銭 8 厘、コーヒー 2 銭、日本酒（上等酒）1 升 25 銭 3 厘で販売される中、ビール 500ml は 10 銭とまだまだ高級な時代でしたが、恵比寿ビヤホールは非常に繁盛し、何時でも満員御礼、毎日売切れの立札をするほどで、1 日の来客数は平均 800 人に達しました。遠方から馬車でやってくる人もいたそうです。



日本初のビヤホール「恵比寿ビヤホール」

★日本初＝世界初のビヤホール？「ビヤホール」は和製英語

「恵比寿ビヤホール」が実は世界初のビヤホールだという説があります。ドイツでは中世の頃に醸造所が居酒屋を兼ねはじめ、その一角でビールを飲めるようになっていたそうですが、この一角が広間ならビア・ハレ“Bier Halle”と呼ばれました。このビア・ハレを英語に直訳すれば“beer hall”ですから、ドイツには中世からビヤホールがあった、と言っても問題ないように思われます。しかし実は、ドイツ語としての“Bier Halle”は存在するのですが、英語としての“beer hall”は存在していないのです。

つまり、この「ビヤホール」という和製英語を作ったのが馬越恭平、世界で最初にビヤホールを名乗ったのが「恵比寿ビヤホール」だったとも捉えられます。

「恵比寿ビヤホール」が大変繁盛したことから、開店の翌年には「ラムホール（砂糖水）」や「ミルクホール」などが現れるほど「ホール」という言葉が一般化していったそうです。

★8 月 4 日を「ビヤホールの日」として認定

サッポロライオンが 1999 年に創業 100 周年を迎えたことを機に、創業日である 8 月 4 日を“日本に初めてビヤホールが誕生した記念日”として「ビヤホールの日」を制定、また日本記念日協会にも認定されました。

以上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

報道関係の方	経営戦略部（広報担当）TEL：03-5447-6193 / E-mail： sln.kouhou@sapporo-lion.com
一般の方	お客様相談センター TEL：0120-848-136